

ロッカー倉庫利用者連絡会 世話人会 議事録

日時：2022年7月15日(金曜) 13:00～15:00

場所：ぷらざこむ1の会議室22

出席：東・小島、金子、木谷、石橋

(自然保護協会、はっぴーばーばら、こむ・コム塾、エルライン、まねき猫、視力障害者協会)

1. 現状の利用状況について

- ・ 利用者からの利用状況の声の収集（アンケート方式）

申請書に、アンケート、利用者の意見の記入欄をつくって、収集する。感想、改善点への意見を書けるように。

2. 8月（次年度）からの利用希望の申請の受け方と、場所の決め方について

- ・ 希望調査および申請書
- ・ 場所が固定されていて、新しい希望が出しにくい（新規のグループ利用が増えない理由？）
- ・ 棚の一番上の段は届かないので使いづらいなどの意見がある。
- ・ 1グループ1ヶ所利用の原則を伝えつつ、本当に使いたい場所を申告できるようにしたい
- ・ 複数ヶ所使用の場合に、新規に利用希望があるなどした場合には返却してもらうことが前提であることの周知
- ・ なかなかキッカケがないと片付けや清掃ができずに、放置状態になってしまう。
- ・ 棚上を使用しているボラセンの荷物が落下しそうで危ないので、収納できるようにしては。

申請書の受付方法は、こむ1会あてのメール、ぷらざこむ1への持参（こむ1会のメールボックス）、FAXの3つ。申請書の締切は、7月29日まで。

申請書案の作成については、説明文章は金子さん、申請書とアンケートと配置図は東さんが作成。

申請書等の案を、7月17日に世話人全員にメール。石橋さん（まねき猫）と田中さん（視力障害者協会）へは、小島さんがFAX。翌日の18日までに、内容チェックと修正意見などを返信（東あてにメール）。

7月19日に、こむ1会の全グループへ、メールまたはFAX・レターボックス、館内配布用を配信する。

3. 来年度の世話人の選出について

- ・ こむ1会運営委員会、関連企画検討会との連携

連絡会を作った時（初年度）は、中心になったメンバーがこむ1会運営委員で、初回の世話人であったので、運営委員会との情報共有や連絡ができていたが、必ずしも世話人と運営委員会との連携が上手くとれるとは限らない年度があった。

前年度の世話人からの引き継ぎでは、運営委員会でも倉庫・ロッカー利用者連絡会との関係を考えて欲しいと伝えたので、良い方向を考えてくださいとのことだったが、今年度は運営委員とを兼ねる世話人がいたが、具体的な話し合いまでは至っていない。

今度の全体会で、話題にして意見を集めて、次年度の運営委員会（世話人候補のグループが、運営委員候補のようなので）と調整していったらどうか、との意見があった。

4. 倉庫ロッカーの「全体会」の開催日について

- ・ 7月30日（土曜）午前11:00～12:00 ぷらざこむ1の3階フリールーム
- ・ 内容
 - 利用者意見のアンケートから、全体で意見交換
 - 「場所決め」の最終確定（世話人会が、事前の希望申請から抽選等を済ませておく）世話人の集合は10:00とした。
 - 次年度の世話人の選出（候補：
 - ◇ 連絡会の輪番では、未經グループは5つ。
 - ◇ 一巡したため、どうするのか（連絡会のグループ順から再スタートの輪番？）
 - 引っ越し作業
 - 全体清掃
 - ◇ 「引っ越し作業」と「清掃」は、全体会当日の状況を見ながら、出席人数が少ないときは「別日を設ける」または、「引っ越しのグループ相互間で調整してもらう」など検討する。

連絡事項

- (ア) 連続2区画の件
- (イ) 年度途中の追加申請のやり方に課題があった
追加申請が財団受付に来た場合に、直接利用申請を受付けていたようで、利用者連絡会のリストと合っていない（年度途中で申請分がわからない状態）ことがわかった。
ロッカー、倉庫のどこを利用しているか（空いているか）が、利用者連絡会がわからない状態が続いている状態なのため、荷物の放置など管理できなかったのでは？
- (ウ) 利用料金の支払いについての質問があると思うので、料金受付の時期等について財団と確認する